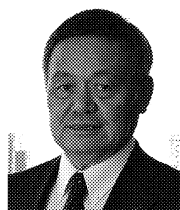


2014年 世界市場の中心へ

— 九州の産業人 —



CCS 株式会社C&Gシステムズ

代表取締役会長 **山口 修司**
北九州市八幡西区引野1丁目5番15号

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

世界の経済環境は中国の景気減速および欧州債務危機の長期化に加え、米国財政問題等、依然として先行き不透明な状況下にある一方、国内では、2020年の東京五輪開催も決定し、経済指標にもようやく明るい兆しが見え始めました。このような環境下、当社グループは国内では自動車産業を中心とした製造業の回復を背景にCAD/CAM製品の最新版への移行が拡大し、海外ではタイを中心に東南アジア地域において販売が拡大しました。これもひとえに、お客様、お取引様の永年に亘るご支援の賜物と深謝申し上げます。今後も、世界に広がる金型市場において、グローバル・ニッチ・トップを目指すべく、より一層の努力をしていく所存であります。引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。



未来をみつめる創造企業
株式会社キューヘン
KYUHEN Co.,Inc.

代表取締役社長 **花田 寛**
福岡県福津市花見が浜二丁目1番1号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

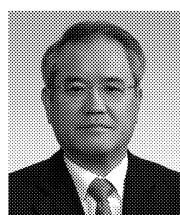
平素は格別のご高配を賜り、熱く御礼申し上げます。

電気のインフラを支えて、今年で創業55周年を迎えます。これもひとえに皆さまの永年にわたるご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。

2013年度にスタートした中期経営計画「モノづくりから、価値づくりへ」は売上高100億円の2015年度目標を初年度から達成する見込みです。これも、技術開発をかさねた電圧調整機器(SVC)が、太陽光発電システムの普及により需要が急増するなど、オンリーワン技術(絶対価値)が認められたことによるものです。

当社は時代のニーズやお客様の要望に応え、モノづくりやサービスにおいて当社にしかない絶対的な価値を極めてまいります。

本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社正興電機製作所

代表取締役社長 **福重 康行**
福岡市博多区東光2丁目7番25号

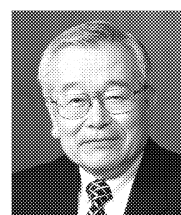
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

弊社は「アジアの交流拠点福岡を基盤に、情報と制御の独創技術で環境にやさしく、安全で快適な社会の実現をめざす企業」として、無限の可能性を追求し、グリーンイノベーションをテーマとした事業展開に取り組んでおります。

本年は中期3ヵ年経営計画「CHALLENGE SEIKO IC 2014」の最終年度として、「事業戦略の推進」「コスト構造改革」「組織構造改革」を柱とする三位一体改革に取り組み、グループ総合力を発揮できる経営基盤を構築し、社会インフラ事業を中核とした高収益企業への変革を目指してまいります。

本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



昭和鉄工株式会社

代表取締役社長 **山本 駿一**
福岡市東区箱崎ふ頭三丁目1番35号

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年の見通しとして、安倍政権の経済政策や東京五輪の誘致成功などで景気回復に期待感を与えるものの、中国などアジア経済の不安定さや今春の消費税増税等の懸念材料があり、景気回復は必ずしも楽観できないと予測されます。

このような状況下、中期経営計画「リカバリ130」を確実なものとするためにも、基本方針である「ベースの安定化」及び「新規事業の足掛かりの構築」を目指し、今期の業績計画達成に向け全力で取り組むとともに、「誠実を造り、誠実を売り、誠実をサービスする」という社是のもと、「技術とモノづくり」にさらなる磨きをかけながらお客様のニーズに応じて快適環境の創造に挑戦してまいります。

本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



SEIBU GIKEN

株式会社 西部技研

代表取締役社長 **隈 扶三郎**
福岡県古賀市青柳3108-3

新年明けましておめでとうございます。

平素は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は単体売上高が過去最高の昨年実績を上回ることができました。特に円安効果から海外の状況が良く、中国では増収増益、スウェーデンも好調を維持しました。米国では事業拡大のためペンシルベニア州に工場を移転し、全ての事業会社において好調な結果を残して中期経営計画「Global.123」の最終年を終えることができました。これは従業員一同の普段の努力はもとより、弊社を支えていただけた皆様方、ご指導ご鞭撻のおかげでございます。

今年では従来の3ヵ年ではなく5ヵ年とした新中期経営計画の1年目となります。10年先を見据えながらその中間点である5年後の目標実現を目指し事業展開を行ってまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い致します。



日本タングステン株式会社

取締役社長 **馬場 信哉**
福岡市博多区美野島一丁目2番8号

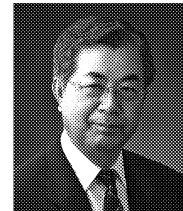
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年はアベノミクス効果により急速に円安・株高が進行し輸出関連企業を中心に企業業績が大幅に改善しましたが、これまで日本の製造業を牽引してきた電機、半導体等の業界では大規模な事業の見直しが続いており、製造業の国内就業者数は1000万人を下回る状況となりました。本年も消費税増税や新興国経済成長の減速など懸念材料が多く、先行き不透明な状況が続くものと思われます。

当社グループはグローバルなお客様や社会に貢献するために、市場と一体化した「ものづくり」の強化を推進し、企業価値の向上に一元となって取り組んで参ります。

本年も、皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



Seibu

西部電機株式会社

代表取締役社長 **宮地 敬四郎**
福岡県古賀市駅東三丁目3番1号

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は政府による経済・金融政策への期待感から円安・株高基調で推移し、景況感も改善され、緩やかながら景気回復の動きが見られました。しかしながら世界経済の下振れリスクなどの懸念材料を抱えており、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中で、当社は2013年度から2015年度までの中期経営計画「SAP15(Seibu Action Plan for 2015)」を策定し、「商品力の向上」、「販売力の強化」によって、受注・売上を拡大し、市場競争を勝ち抜く所存であります。更にはコストダウンや経費削減に一層注力し、企業体質の強化と着実な安定成長の確保に努めてまいります。

本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。